

函館市立地適正化計画（改定原案） 改定内容説明表（新旧ページ対照表）

項目		改定内容	計画書ページ番号	
			H30当初	改定原案
序章	序-1 立地適正化計画とは	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タイトルの番号を整理：「1 立地適正化計画とは」 → 「序-1 ～」</li> <li>・文章中に西暦を併記</li> </ul>	1	1
	序-2 立地適正化計画に定める事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タイトルの番号を整理：「2 立地適正化計画に定める事項」 → 「序-2 ～」</li> <li>・立地適正化計画に定める事項に「防災指針」を追記</li> </ul>		
第1章	1-1 立地適正化計画策定の必要性	文章中の人口を更新（R2国勢調査，H30社人研推計を反映）	2	2
	1-2 計画の位置づけ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「函館市地域公共交通網形成計画(H27)」を次期計画となる「函館市地域公共交通計画（R6.1策定）」に更新</li> <li>・図の構成や表現を再整理</li> </ul>		
	1-3 計画の対象区域	地図の凡例を修正：「都市計画区域」 → 「函館圏都市計画区域」		
	1-4 計画の期間	（変更なし）		
第2章	2-1 人口の動向	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文章内容・グラフ・図表を更新（R2・H27国勢調査，H30社人研推計を反映）</li> <li>・図2-3～図2-6，表2-1・表2-2の出典の表記不足を整理・追記</li> </ul>	4～7	4～7
	2-2 土地利用の動向	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図2-7の出典を明記</li> <li>・図2-8の時点（R5.4.1）を明記</li> </ul>	8	8
		(3) 人口集中地区(DID)の推移 ⇒ R2国勢調査結果を反映，各地区名を図示	9	9
		(4) 空家の状況 ⇒ 第2期空家対策計画（R3）に即し，文章内容・図表を更新		
	2-3 生活利便施設の立地状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文章内容・図を更新（R2国勢調査結果，R4施設調査結果を反映）</li> <li>・徒歩圏の出典の表記方法を整理 （文章中に※印を付して，図2-10（P10）・図2-11（P11）の下に表記）</li> <li>・徒歩圏人口カバー率の算出方法を追記 （文章中に※印を付して，図2-10（P10）の下に追記）</li> <li>・コンビニエンスストアを含めた人口カバー率を追記（P13）</li> </ul>	10～13	10～13

函館市立地適正化計画（改定原案） 改定内容説明表（新旧ページ対照表）

項目		改定内容	計画書ページ番号		
			H30当初	改定原案	
第2章	2-4	公共交通の利用者の動向	(1) 公共交通の利用者数 ⇒ 文章中の年の表記方法を整理, グラフをR2時点に更新 (2) 公共交通の利用圏 ⇒ 文章内容・図を整理・更新 (R2国勢調査結果, R4駅等調査結果を反映) ⇒ 徒歩圏の出典の表記方法を整理 (文章中に※印を付して図2-15の下に表記)	14	14
	2-5	経済活動の動向	(1) 事業所数・従業者数 ⇒ 変更なし (更新データなし)	15	15
			(2) 商業 ⇒ 文書内容を補足, グラフを更新 (H28・R3経済センサス結果を反映)	16	16
			(3) 地価 ⇒ 文章内容・図表を更新 (H17~H27の比較 → H22~R2の比較)	17	17
	2-6	市の財政状況	文章内容・グラフを更新 (H28決算額 → R3年度決算額)	18	18
	2-7	自然災害区域の状況	・ 文章表現と図の色を整理・調整, 時点 (R5.4.1) を明記 ・ 土砂災害 (特別) 警戒区域を更新	19	19
			・ 文章表現を整理 ・ 津波浸水予測範囲を津波災害警戒区域 (R4.2指定) に更新, 出典を更新 ・ 洪水浸水想定区域および出典を更新	20	20
	2-8	都市構造の評価	レーダーチャートをR5.8時点に更新, 更新に伴い分析結果を整理	21	21
	2-9	都市構造上の課題	図2-31中の「公共交通網」を「公共交通ネットワーク」に変更 (地域公共交通計画と文言を統一)	22	22
第3章	3-1	アンケート調査の概要	(変更なし)	23	23
	3-2	調査結果	(変更なし)	23~25	23~25
第4章	4-1	立地の適正化に関する基本的な方針	(1) 今後のまちづくりの主な課題 ⇒ 「公共交通網」を「公共交通ネットワーク」に変更 (地域公共交通計画と文言を統一)	26	26
			「地域公共交通網形成計画」の内容であったものを「地域公共交通計画」に更新	27	27

函館市立地適正化計画（改定原案） 改定内容説明表（新旧ページ対照表）

項目			改定内容	計画書ページ番号	
				H30当初	改定原案
第4章	4-1	立地の適正化に関する基本的な方針	方針3中の「公共交通網」を「公共交通ネットワーク」に変更 (地域公共交通計画と文言を統一)	28	28
			SDGsと本計画との関わりを追記	-	28
	4-2	居住誘導区域	(1) 設定方針 → 文章内容・表をR2時点に更新, 出典の表記を整理	29	29
			・ <その他の災害リスクがある区域の取扱いについて>の文章内容を, 津波災害警戒区域の指定 (R4.2) やこのたびの防災指針の策定を踏まえた内容に整理 ・ 誤字を修正 (ハザードマップの配付 → 配布)	30	30
			(3) 居住誘導区域の設定 → 区域図を更新 (計画策定以後に指定された土砂災害特別警戒区域を除外)		
			(4) 居住誘導に関する施策 → 各種施策の進捗・実績の反映と文言の整理 → 国の支援措置の例示を削除	31~32	31~32
	4-3	都市機能誘導区域	設定方針, ①中心市街地地区 → 変更なし	33	33
			② 亀田地区 → 「亀田交流プラザ」の供用開始に伴い, 地図中の表記を更新	34	34
			③ 湯川地区 → 計画策定以後に指定された土砂災害特別警戒区域を除外	35	35
			④ 十字街地区 → 変更なし	36	36
			(3) 誘導区域の概要 → 図表を更新 (R2国勢調査を反映, 計画策定以後に指定された土砂災害特別警戒区域を除外, 各区域面積を更新, 出典を明記)	37	37
			(4) 誘導施設の設定 → 亀田地区に各種都市機能複合施設 (亀田統合プラザ) が整備されたことに伴い, 表4-2「美原地区」の※6を削除 → 表4-2に誘導施設の定義を明記 (これまではHPへの掲載により対応 → 本改定を機に再整理のうえ計画書に明記)	38	38
			(5) 都市機能誘導に関する施策 → 各種施策の進捗・実績の反映と文言の整理 → 国の支援措置の例示を削除	39~40	39~40

函館市立地適正化計画（改定原案） 改定内容説明表（新旧ページ対照表）

項目			改定内容	計画書ページ番号	
				H30当初	改定原案
第4章	4-4	公共交通ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> <li>「地域公共交通網形成計画」の内容であったものを「地域公共交通計画」に更新</li> <li>国の支援措置の例示を削除</li> </ul>	41	41
	4-5	防災指針	「防災指針」を策定し、新たに追加	-	42～52
第5章	5-1	推進に向けた取組	(変更なし)	42	53
	5-2	評価指標と目標値	<ul style="list-style-type: none"> <li>居住誘導に関する目標値 → 現状値を更新（R2国勢調査）</li> <li>都市機能誘導に関する目標値 → 現状値を更新（R5時点）</li> <li>公共交通ネットワークに関する目標値 → 地域公共交通計画の内容に更新</li> </ul>	43	54
第6章	6-1	居住誘導区域外における事前届出（3戸以上の住宅）	補足として、タイトルに「（3戸以上の住宅）」を追記	44	55
	6-2	都市機能誘導区域外における事前届出（誘導施設の立地）	補足として、タイトルに「（誘導施設の立地）」を追記	44	55
	6-3	都市機能誘導区域内における事前届出（誘導施設の休廃止）	誘導施設の休廃止届についての記載を新たに追加（H30.7法改正により創設された届出制度）	-	56